

赤外線カメラを用いた液体の流れ可視化

トレーサなしで、攪拌工程や河川等の液体の流れを可視化できます。

液体の流れ可視化技術の特徴

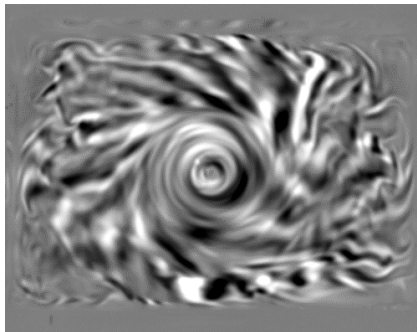
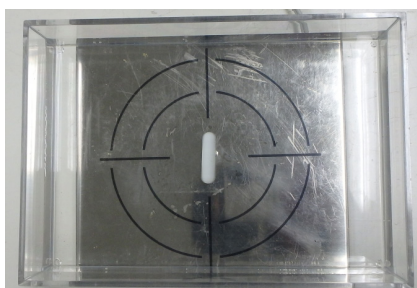
- 赤外線カメラと当社独自の解析技術により、液体の流れを可視化できます。
- 可視のカメラと比べ流れがより強調されるので、流れを定量化するのに最適です。
また、従来のようにトレーサ粒子を使わなくても流れがわかるので、簡便・クリーンに、どこでも測定ができます。
- 当社の保有する高性能赤外線カメラを用い、経験豊かなスタッフが、測定・流れ可視化・定量解析までを承ります。
赤外線カメラはバッテリー駆動が可能ですので、室内に限らず屋外や現場でも測定できます。

適用例

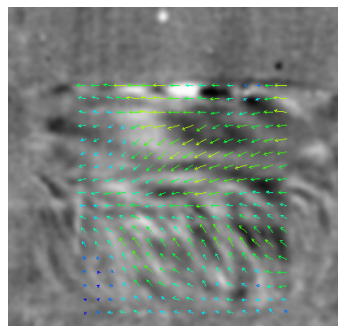
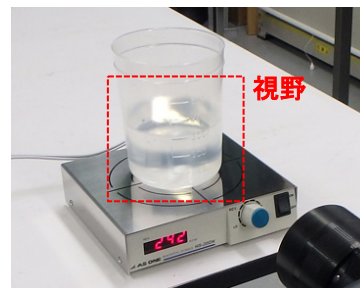
- 攪拌マグネチックスターラにより水を攪拌した際の流れを可視化しました。



測定外観

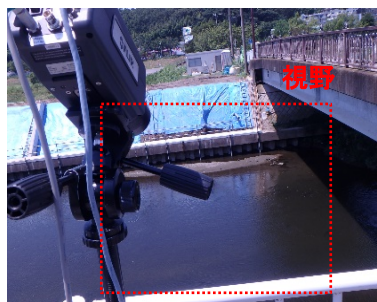


水の攪拌状況の可視化

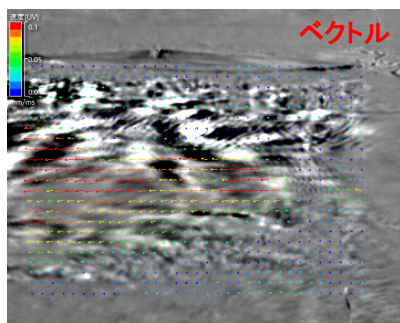


容器(PP、 $t \approx 0.5\text{mm}$)越しの可視化

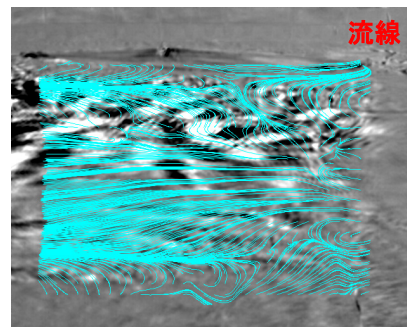
- 河川の流れを可視化しました。
トレーサ粒子が不要なため環境を汚さずに測定が可能です。



測定外観



ベクトル解析結果



流線解析結果